

51st

次の50年を、共に創る。

地域とともに、未来をつくる総合力。

第51期 報告書

2025.6.21 ~ 2026.6.20

株式会社ジョイフル本田

証券コード：3191





代表取締役社長 平山 育夫

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社の第51期（2025年6月21日から2026年6月20日まで）の概況についてご報告申し上げます。

当社は、2026年6月期の第2四半期より連結決算に移行いたしました。2026年6月期においては、株式会社本田の2025年12月21日から2026年6月20日までの業績を連結対象に含んでいます。これを踏まえた連結業績は、前期比*で売上高103.0%、経常利益83.8%となりました。

ジョイフル本田単体では、上半期は、前年に需要が伸長した防犯・防災用品の反動減が影響しましたが、

下半期にはその影響が一巡しました。下半期は価格訴求施策「Get!!得!!」へのご支持や、中東情勢を背景としたナフサ由来商品の需要拡大により売上が伸長し、通期の売上高は全店・既存店ともに前期を上回りました。一方、従業員の賃上げなど、将来の利益創出に向けた人財への先行投資に伴う人件費の増加により、経常利益は前期を下回りました。

2026年6月期は、「ジョイフル本田のファンをつくる!!お客様に喜んでいただくための商品力と見せ方と接客力の強化」を基本方針に掲げ、新店の出店、既存店の強化、デジタル戦略、商品の深掘りなど、将来の成長に向けた施策を進めてまいりました。

専門店の新規出店では、年間で計7店舗を開設し、「ジョイフル本田資材館」の展開も進めました。また、当社ホームセンター第1号店である荒川沖店のペット館をはじめ、複数店舗で改装を実施し、新店・改装店舗ともに着実な成果が表れています。新たな店舗を増やすだけでなく、地域に根差してきた既存店を磨き続けることも、当社の持続的な成長に欠かせない取り組みです。

さらに、将来の成長を支える事業基盤の強化として、デジタル戦略にも注力しました。データ基盤の整備を進め、AIの活用を見据えた取り組みに着手しています。今後はこの基盤を活用し、お客様にとってより便利で快適な買い物体験と、従業員にとってより働きやすく生産性の高い業務環境の実現を目指してまいります。

また、当社は2026年4月14日、アークランズ株式会社との間で、共同持株会社設立（株式移転）による経営統合に関する基本合意書を締結いたしました。この経営統合を、両社の強みを融合し、お客様や地域社会への提供価値を高める新たな出発点と位置づけています。今後は「専門店集合型ホームセンター構想」掲げ、この構想に賛同するホームセンター各社との連携を広げ、日本一のホームセンターを目指してまいります。

当社はこれからも、変化を恐れることなく挑戦を続け、お客様に喜んでいただける店舗とサービスを磨き続けてまいります。株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

*前期比は2025年6月期のジョイフル本田単体の業績との比較です。

2026年6月期の連結業績（2025年6月21日～2026年6月20日）

経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2026年6月期	132,817	-	8,732	-	9,954	-	9,002	-	円 銭 149.37

(注) 当社は、2026年6月期より連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

2027年6月期基本方針

また来店したい理由を増やす

今期の基本方針は、「また来店したい理由を増やす」です。

当社がこれから一層重視していくのは、商品に加え、サービスを通じてお客様に提供する価値です。数ある店舗やオンラインストアの中から、あえて当社を選び、足を運んでいただくためには、ここでもしか得られない来店理由をつくる必要があります。お客様が求める商品を豊富に取り揃えることは当社の強みですが、一方で、それだけでは次の来店に繋がらない時代になりつつあります。専門知識を生かした接客や提案、修理・メンテナンス体制、オーダーサービス、実際に見て触れて楽しめる体験など、リアル店舗だからこそ提供できる価値を商品力と掛け合わせることで、「また来たい」と思っただけの店舗を目指します。

今後は特に、資材、ガーデン、リフォーム、ペット、アート・クラフトを成長領域と位置づけ、重点的に強化します。他社が手掛けていないからこそ当社が挑戦するという姿勢で、新たな品ぞろえや提案を積極的に取り入れ、ジョイフル本田らしい店舗の魅力を磨いてまいります。

2027年6月期の連結業績予想（2026年6月21日～2027年6月20日）

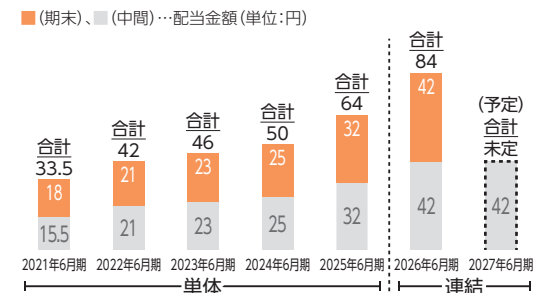
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	69,700	8.7	4,350	△17.4	4,930	△16.0	3,350	△43.8	円 銭 55.58
通期	140,000	5.4	8,600	△1.5	9,800	△1.6	6,600	△26.7	109.50

(注) 当社は、アークランズ株式会社との共同株式移転による共同持株会社設立により経営統合を行う予定です。業績予想については、現在の当社組織を前提に算定しております。

配当について

2026年6月20日を基準日とする期末配当につきましては、42円に決定。中間配当42円と合わせて、年間合計で84円となりました。前期比でプラス20円、上場来12年連続の増配です。

2027年6月期の配当予想につきましては、中間配当を2026年6月期と同額の42円といたしました。期末配当については、アークランズ株式会社との経営統合に伴い共同持株会社の設立を予定しており、設立後の配当は同社が行うこととなるため、未定といたしました。





Financial Statements

決算の状況

■ 連結貸借対照表 (要旨) (単位:百万円)

	2026年 6月期 2026. 6.20現在
資産の部	
流動資産	57,948
固定資産	109,724
資産合計	167,672
負債の部	
流動負債	22,821
固定負債	18,412
負債合計	41,234
純資産の部	
資本金	12,000
株主資本合計	124,831
純資産合計	126,438
負債純資産合計	167,672

■ 商品部門別売上高 () 内は売上高構成比

1,328億17百万円 (連結)

「住まい」に関する分野	資材・プロ用品	259億09百万円 (19.5%)
	インテリア・リビング	173億58百万円 (13.1%)
	ガーデン・ファーム	177億80百万円 (13.4%)
	リフォーム	141億47百万円 (10.7%)

■ 連結損益計算書 (要旨) (単位:百万円)

	2026年 6月期 2025. 6.21~2026. 6.20
売上高	132,817
売上原価	91,032
売上総利益	41,784
営業収入	7,071
営業総利益	48,856
販売費及び一般管理費	40,124
営業利益	8,732
経常利益	9,954
税金等調整前当期純利益	12,178
法人税等合計	3,175
当期純利益	9,002
親会社株主に帰属する当期純利益	9,002

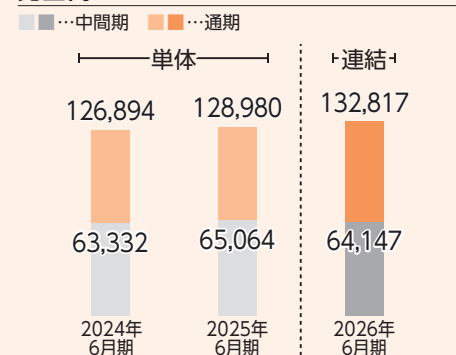
■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位:百万円)

	2026年 6月期 2025. 6.21~2026. 6.20
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,396
現金及び現金同等物の期末残高	24,974

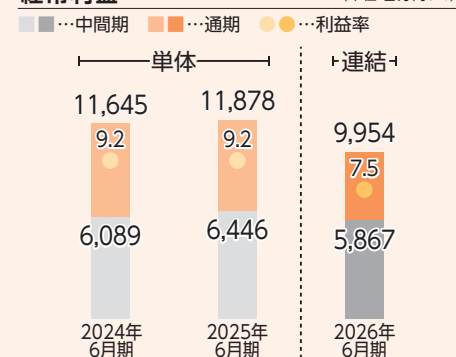
「生活」に関する分野	デイリー・日用品	392億07百万円 (29.5%)
	ペット・レジャー	167億72百万円 (12.6%)
	その他	16億42百万円 (1.2%)

■ 決算ハイライト

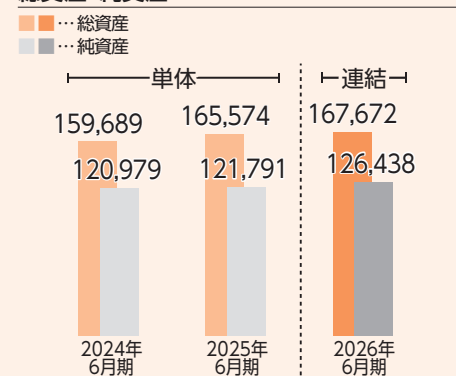
売上高 (単位:百万円)



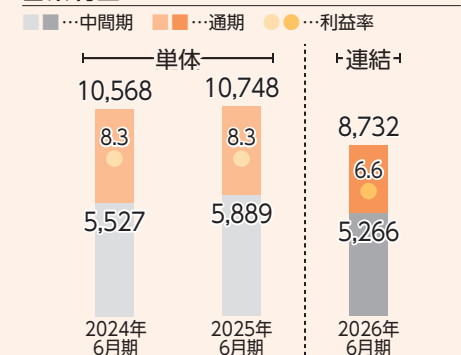
経常利益 (単位:百万円、%)



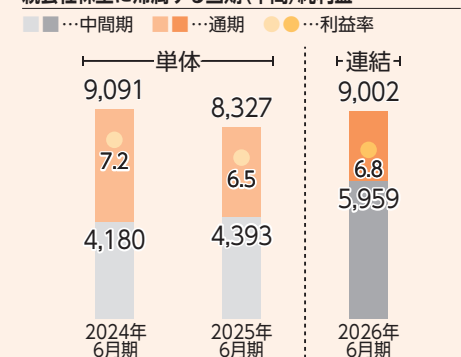
総資産/純資産 (単位:百万円)



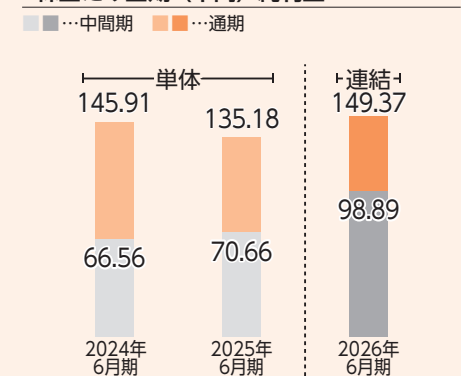
営業利益 (単位:百万円、%)



親会社株主に帰属する当期(中間)純利益 (単位:百万円、%)



1株当たり当期(中間)純利益 (単位:円)



TOPICS 1

アークランズ株式会社との共同持株会社設立（株式移転）による経営統合に関する基本合意書締結のお知らせ



【公表文書】

https://www.joyfulhonda.co.jp/ja/ir/news/auto_20260413502398/pdfFile.pdf

【補足資料】

https://www.joyfulhonda.co.jp/ja/ir/news/auto_20260413502728/pdfFile.pdf

当社およびアークランズ株式会社は、共同株式移転の方法により共同持株会社を設立し、対等の精神の下で経営統合を行うことについて、2026年4月14日に基本合意書を締結しました。全文につきましては、左記の二次元コードまたは下記のURLよりご覧ください。



●共同持株会社設立（株式移転）の日程変更について



共同持株会社設立の日程について、2026年4月14日に公表した内容を変更し、2026年7月3日付で公表いたしました。基本合意書締結以降の日程を未定としております。詳細につきましては、左記の二次元コードまたは下記のURLよりご覧ください。

【公表文書】

https://www.joyfulhonda.co.jp/ja/ir/news/auto_20260702587005/pdfFile.pdf

当社の株主の皆さまが保有する株式について

両社は、共同株式移転の方法により共同持株会社を設立し、持株会社体制へ移行する予定です。この結果、両社は、共同持株会社の完全子会社となり、上場廃止となります。

当社の株主の皆さまには、保有する株式数に応じて本共同持株会社の株式が交付されます。新たに交付される共同持株会社の株式は、東京証券取引所にテクニカル上場が申請され、東京証券取引所プライム市場に上場する予定です。当社ではなく本共同持株会社の株式になるという違いはありますが、実質的には、当社の株主の皆さまの保有する株式の上場が維持される方針です。

持株会社体制への移行・機関設計

【新設】共同持株会社（監査役会設置会社）



株式移転に係る割当ての内容

	ARCLANDS	JOYFUL HONDA
株式移転比率	1	1.15

（注1）株式移転に係る株式の割当ての詳細
アークランズの普通株式1株に対して共同持株会社の普通株式1株を割当て交付し、ジョイフル本田の普通株式1株に対して共同持株会社の普通株式1.15株を割当て交付する予定です。ただし、上記株式移転比率は、その算定基礎となる諸条件に重大な変更が生じ、または重大な相違が判明した場合は、両社協議および合意の上、変更することがあります。なお、株式移転により、両社の株主に交付しなければならない共同持株会社の普通株式の数に1株に満たない端数が生じた場合には、会社法第234条その他関連法令の規定に従い、当該株主に對し1株に満たない端数部分に応じた金額をお支払いいたします。

（注2）共同持株会社が株式移転により交付する新株式数（予定）

普通株式：138,085,675株

上記は、アークランズの発行済株式総数64,733,372株（2026年2月28日時点）、ジョイフル本田の発行済株式総数63,784,612株（2025年12月20日時点）に基づいて算出しています。

TOPICS 2

2026年6月期 専門店出店情報

2026年6月期下半期においては、プロショップ「本田屋 八潮西袋店」「本田屋 東久留米八幡町店」、専門資材店「ジョイフル本田資材館 千葉浜野町店」「ジョイフル本田資材館 北本中丸店」、新業態店舗「ジョイフル本田資材館 FARM GARDEN+ 栃木箱森町店」を出店いたしました。



「ジョイフル本田資材館 FARM GARDEN+」は、本田屋+資材というジョイフル本田資材館のフォーマットに、当社の強みである農業・園芸関連商品を組み合わせた業態の店舗です。建設・設備・リフォーム分野におけるプロフェッショナル向け商品を幅広く取り扱うほか、農業資材、田植え用足袋、園芸用鋏、農業用トラクター等、農業関連の品ぞろえも充実させました。



上半期に出店した2店舗を含め、2026年6月期の専門店の出店は計7店舗となりました。

中期経営計画 2026～2028年6月期の専門店の目標出店数は20～30店舗です。今後も専門店の出店を加速してまいります。

●2026年6月期出店

- ・Pet's CLOVER 柏の葉店
- ・ジョイフル本田資材館 千葉浜野町店
- ・本田屋 上尾日の出店
- ・ジョイフル本田資材館 北本中丸店
- ・本田屋 八潮西袋店
- ・ジョイフル本田資材館 FARM GARDEN+ 栃木箱森町店
- ・本田屋 東久留米八幡町店

TOPICS 3

ジョイホン小山駅前店 リニューアルオープン



栃木県小山市の「ジョイホン小山駅前店」を2026年7月3日にリニューアルオープンいたしました。今回のリニューアルでは、「暮らしをもっと楽しく、もっと快適に」をコンセプトに、小山駅東口から徒歩約2分の利便性を活かし、地域の新たな生活拠点となる複合商業施設として生まれ変わりました。

施設内には、食品や日用品をはじめ、ドラッグストア、飲食店、健康・美容サービスなど、多様な業種を集積。日々の暮らしに必要な商品やサービスを一か所で利用できる、利便性の高い商業環境を提供します。

また、既存のペット関連店舗「Pet's CLOVER」はそのままに、学習支援サービスやアミューズメント施設、ホビーショップなどを導入し、買物だけでなく学びや趣味、余暇の時間も楽しめる空間を整備しました。子どもからシニアまで、幅広い世代のお客様にご利用いただける施設を目指します。

今回のリニューアルを通じて、地域のお客様の多様なニーズにお応えするとともに、新たな来店価値の創出を図り、より魅力ある店舗づくりに取り組んでまいります。

●店舗の詳細はこちらから

<https://www.joyfulhonda.com/shop/oyamaekimae>



TOPICS 4

サービスサイトを刷新いたしました

ジョイフル本田サービスサイトをリニューアルいたしました。トピックス、キャンペーン、イベント、サービス等を一覧で配置し、お客様により情報が伝わりやすい構成になりました。



右記の二次元コードまたは下記のURLより、ぜひご覧ください。
<https://www.joyfulhonda.com/>



TOPICS 5

リフォーム事業の屋号を「JOYFUL HOME」へ刷新



2027年6月期より、「ジョイフル本田リフォーム」の屋号を「JOYFUL HOME」へ変更いたしました。

●屋号変更の背景と目的

当社のリフォーム事業はこれまで、住まいの不具合解消に向けた修繕・改修を中心に、住環境の改善や住まいづくりに関する各種サービスを展開してきました。一方で近年は、単に「直す」だけでなく、「暮らしをどうしたいか」「人生をどうしたいか」といったさまざまなニーズに応じた提案が求められています。このような背景を踏まえ、変化するお客様の課題に対して一層の価値提供を行うため、当社はリフォーム事業を再定義することとしました。

新たなリフォーム事業では、住まいを「直す」ことにとどまらず、お客様の住まいと暮らし全体に寄り添います。住まいのことで困ったときや迷ったとき、どこに相談すればよいかわからなくなったときに、まず思い出され、頼られる存在として、地域にとっての「ホーム」となることを目指し、新屋号を「JOYFUL HOME」といたしました。

●「JOYFUL HOME」の強み

ホームセンターに併設されたリフォーム事業として、商品や資材、集客力に加え、豊富な商品知識と修繕提案力を掛け合わせた総合力を強みとしています。

今後は商品の比較・展示にとどまらず、暮らしのイメージを具体的に体感できる空間提案型のショールームへと進化させていきます。住まいの課題解決に加え、お客様一人ひとりの暮らしに寄り添い続ける存在を目指してまいります。



ジョイフル本田荒川沖店 JOYFUL HOME

TOPICS 6

脱炭素への取り組み

ジョイフル本田宇都宮店にホームセンター業界 最大級規模のソーラーカーポートを設置

ジョイフル本田宇都宮店の駐車場に、346台分のソーラーカーポートを設置し、2026年7月1日より運転を開始しました。本設備の発電容量は1,126.4kWであり、ホームセンター業界でも最大級規模の設備となります。また、年間の想定発電量は約120万kWhであり、年間約486トンのCO₂排出抑制効果に相当すると見込まれています。今回の設置は、中長期的なGX計画策定とグリーンエネルギー導入によるCO₂排出量削減施策の一環として進めているものです。宇都宮店は、2025年7月に稼働した千葉ニュータウン店のソーラーカーポートに続く2店舗目の設置事例となります。



ジョイフル本田宇都宮店ソーラーカーポート

本設備では、千葉ニュータウン店と同様にPPA（Power Purchase Agreement：電力購入契約）モデルを採用いたしました。これにより、長期にわたり安定した電力単価で再生可能エネルギーの利用が可能となり、年間約1,000万円規模の電力コスト削減効果を見込んでいます。

ぜひご覧ください

2026年6月期決算説明会

開催日 2026年8月4日（火）

開催方法 Zoomウェビナー

■動画および書き起こしを公開しております。

<https://www.joyfulhonda.co.jp/ja/ir/library/result.html>

動画



サステナブル推進コンソーシアム

■持続可能な地域社会の実現を目指し、業界の垣根を越えて6社共同で発足した「サステナブル推進コンソーシアム」に参画しました。

<https://www.joyfulhonda.co.jp/ja/information/news20260714.html>





Corporate Data

(2026年6月20日現在、別途記載のない限り)

会社情報

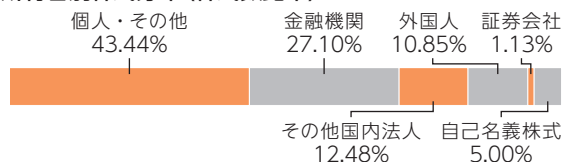
会社概要

商号	株式会社ジョイフル本田
本社	茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号
設立	1975年12月15日
資本金	120億円
連結従業員数	4,835名(うち正社員1,973名)

株式状況

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式総数	63,784,612株
株主総数	54,670名

所有者別株式分布(株式数比率)

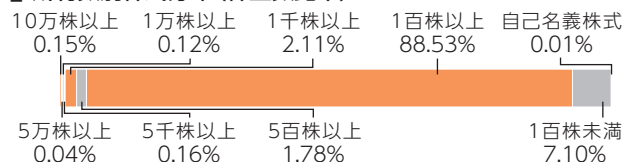


取締役および監査役

(2026年9月17日現在、株主総会終結時点)

代表取締役社長	平山 育夫	常勤監査役(社外監査役)	内梨 晋介
取締役顧問	本田 理	監査役(社外監査役)	小田切弓子
取締役常務執行役員	眞鍋 誠司	監査役(社外監査役)	小澤亜季子
取締役(社外取締役)	白河 桃子		
取締役(社外取締役)	戸倉 圭太		
取締役(社外取締役)	柴山 慎一		

所有数別株式分布(株主数比率)



株主メモ

事業年度	毎年6月21日から翌年6月20日まで
基準日	定時株主総会 毎年 6月20日 期末配当 毎年 6月20日 中間配当 毎年 12月20日
定時株主総会	毎年9月開催
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	東京都千代田区丸の内1-3-3 みずほ信託銀行株式会社
同連絡先・郵送先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-288-324 (平日9:00~17:00)
公告方法	電子公告により当社ホームページ https://www.joyfulhonda.co.jp/ に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京証券取引所(プライム市場)

株主優待制度のご案内

1. 対象となる株主様

毎年6月20日最終の株主名簿に記載された当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様を対象といたします。

2. 株主優待の内容

保有株式数および継続保有期間に応じて、以下に記載する各コースのいずれかをご選択いただけます。

保有株式数	継続保有期間	優待内容		
		Aコース	Bコース	Cコース
		当社商品券	地元特産品等カタログギフト	社会貢献(寄付)
100株以上	3年未満	3,000円分(500円券×6枚)	3,000円相当	3,000円分
400株未満	3年以上	4,000円分(500円券×8枚)	4,000円相当	4,000円分
400株以上	3年未満	5,000円分(500円券×10枚)	5,000円相当	5,000円分
2,000株未満	3年以上	7,000円分(500円券×14枚)	7,000円相当	7,000円分
2,000株以上	3年未満	10,000円分(500円券×20枚)	10,000円相当	10,000円分
4,000株未満	3年以上	14,000円分(500円券×28枚)	14,000円相当	14,000円分
4,000株以上	3年未満	20,000円分(500円券×40枚)	20,000円相当	20,000円分
	3年以上	28,000円分(500円券×56枚)	28,000円相当	28,000円分

- (注) 1. 3年以上保有の期間判定は、6月20日および12月20日の株主名簿に、「同一の株主番号」で7回以上連続して記載または記録された株主様を対象といたします。
2. 対象となる株主様に贈呈する優待内容は、基準日(6月20日)の当社株主名簿に記載または記録された株式数にて決定いたします。

詳細につきましては、当社ホームページ(下記のURL)にてご確認くださいようお願いいたします。
<https://www.joyfulhonda.co.jp/ja/ir/stock/incentives.html>



株式に関する手続きについて

● 証券会社でお取引をされている株主様

お手続き・ご照会の内容	お問い合わせ先
単元未満株式の買取請求	口座を開設されている証券会社
届出住所・姓名等の変更	
配当金の受領方法の指定	
郵便物等の発送・返戻	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-288-324
支払期日経過後の配当金	
株式事務に関する一般的なご質問	

● 特別口座に登録されている株主様

お手続き・ご照会の内容	お問い合わせ先
単元未満株式の買取請求	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-288-324
届出住所・姓名等の変更	
配当金の受領方法の指定	
証券会社の口座への振替申請	
郵便物等の発送・返戻	
支払期日経過後の配当金	
株式事務に関する一般的なご質問	



株式会社ジョイフル本田
〒300-0813 茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号
<https://www.joyfulhonda.co.jp/>